

放課後等デイサービス 5領域支援プログラム

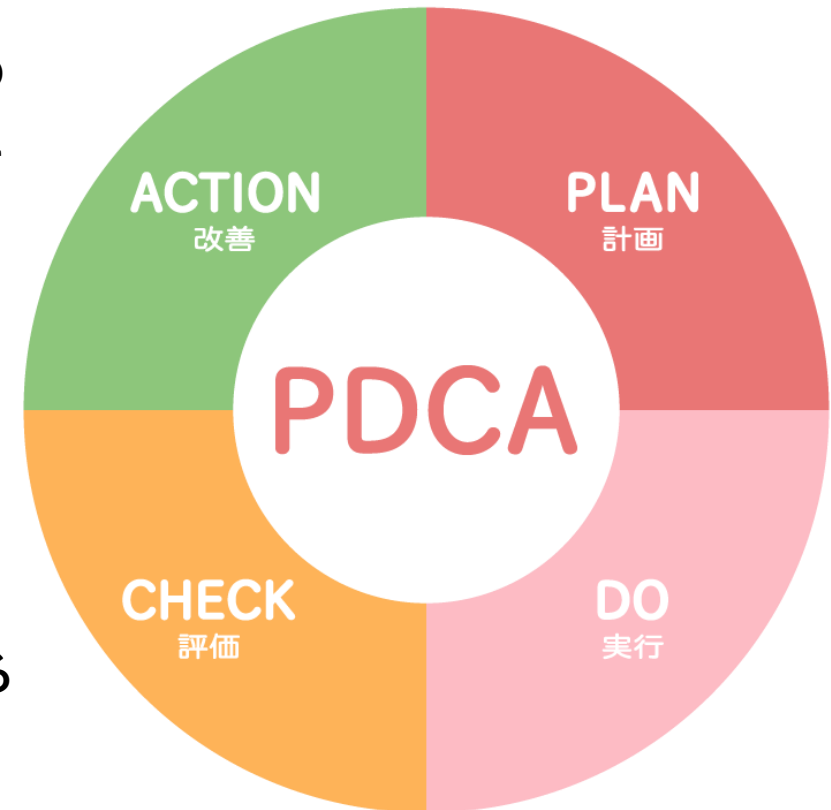
5領域に沿った支援を行うため
支援プログラムを作成いたしました。

①支援プログラム作成までの流れ

子どもたち一人ひとりの状況や状態を把握し、身体的・精神的機能への適正な支援を行うことで、日常生活及び社会生活を円滑に営めるようにするために、子どもたち一人ひとりの個別支援計画を作成します。

作成した計画に基づき標準的な支援を提供していきます。
適切な支援を提供するためには適時モニタリングを行い、必要な支援の検討・改善を行うことが必要です。

そのため、個別支援計画の見直し等を行う際には、PDCAサイクル【Plan(計画)→Do(実行)→Check(評価)→Action(改善)】で構成されるプロセスを取り入れることとしています。



②5領域支援プログラム

健康 生活

- 毎日の検温や手洗いを実施し、一人ひとりの健康状態を把握します。
- 一人ひとりの特性に合わせて空間を構造化しています。
- 長期休暇などには簡単な調理実習を行い、食育にも力を入れています。

運動 感覚

- 様々なツールを用いて全身運動、微細運動を行っています。
- 室内、体育館、公園にて運動療育を行い、筋力の維持・強化を図ります。
- 粘土やスライムなどを使用した活動を通し、物質の変化と感覚の認知形成を図ります。

認知 行動

- 当日のスケジュール等を視覚でわかるよう掲示し、概念の習得を図ります。
- 時計を用いて、活動の切り替えを視覚的に促します。
- ゲーム活動時音楽を取り入れ、聴覚を活用し、発達を促します。

②5領域支援プログラム



- 簡単なあいさつや会話など、円滑なコミュニケーションが出来るように支援します。
- 良かったことや楽しかったことを発表する場面を提供し、話す力・聞く力を養います。



- ひとり遊びや協同遊びの活動を通し、自己理解と他者理解を養います。
- 地域施設などへ社会見学に行き、ルールやマナーに関する知識を養います。

健康・生活

食事・排泄・着替えなど基本的な生活リズムを身につけ、安全な生活を送れるよう練習を重ねます。

意思表示が困難な子どもたちの発達の過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気付けるよう支援します。

認知・行動

視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い認知機能を発達させます。粘土やスライム、時計などで学ぶ概念、花壇の花の色や大きさ、成長の違いなどを一緒に考えます。

近くの沼に生息する生き物を観察し、自然や生命の尊さなどを一緒に体験し学びます。

言語・コミュニケーション

言葉以外の様々なコミュニケーションを学び、文字や記号・ジェスチャーや絵カードを使い、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねます。

新年の抱負やゲームの感想など、みんなの前で発言する機会作りをします。

運動・感覚

正しい姿勢の保ち方を身につけ、運動機能や筋力の向上を図ります。

公園など遊具遊びの提供、バランスボールや鬼ごっこ遊びなどを通し筋力や手の感覚を鍛えます。また感覚過敏・鈍麻のある子に合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援します。

人間関係・社会性

集団活動への参加や自由時間の中で、信頼関係の築き方を学びます。

子どもたちに寄り添い、成長を見守りながら協調性や思いやりを育むお手伝いをします。

公共施設や市内巡り、買い物支援、介護施設への訪問など、人との関わりや活動を通して人間関係や社会性を身につけ、自立に向けた練習を行います。

チャレンジド岩ヶ崎

5領域のつながり

® RITSUWA

事業所名

チャレンジド岩ヶ崎

支援プログラム

作成日

2025年

1月

10日

法人（事業所）理念	個々の特性を理解し、認め合いながら切磋琢磨し、地域で生きがいを持って生活できるように応援する				
支援方針	利用者様の人権を尊重し、自分のことは自分で決められるようになることと地域で自立した生活ができるような能力の向上を目指します				
営業時間	8時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	毎日体温測定を行い、食事や着替え、トイレなどの日常生活に必要な基本的スキルを身につける。 活動を通して、ルールやマナーを身につけ社会性を養う。			
	運動・感覚	日常生活に必要な基本的な動作をスムーズに行えるように姿勢を保ったり、手足を動かす活動を取り入れたりして筋力の向上を目指します 視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に使えるような活動を工夫して、提供します			
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に使い、必要な情報を集めることで児童の認知機能の発達を促します			
	言語 コミュニケーション	文字や記号、絵カードなどを使い自分の気持ちを伝えたり周囲の状況を理解したり出来ることを目指しています 言葉の意味を理解し相手を思いやる言葉を身につけ、コミュニケーション能力が向上するよう支援します			
	人間関係 社会性	自己中心にならず感情をコントロールできるようスタッフがサポートし、活動に参加できるようにします 集団活動を通してルールやマナーを守り、社会性や他者との関わり方を学べるよう支援します			
家族支援	活動の様子は連絡帳や写真、送迎の際に報告しています		移行支援	常に情報共有を図り、学校行事がある際には、保護者の意向をかくにんしながら連携に努めている	
地域支援・地域連携	学校や関係機関と情報共有し連携を図っています 地域活動の紹介も行っていきます		職員の質の向上	内部研修を定期的に行い、必要があれば外部研修への参加も行ってあります	
主な行事等	正月書き初め・ひな祭り・お花見・夏祭り・お月見・紅葉見学・クリスマス会・お誕生日会				